

えーる だより

平成25 年3月 第39号

見つけよう！あなたの“幸せのかたち”

春の講座紹介（3月～6月）

■えーるシネサロン 映画上映会（無料）

3月16日（土）

午前：10:00～12:10 午後13:30～15:40

DVD「ヘルプ」～心がつなぐストーリー～

日本語吹替え版

2012えーるフェスティバル講演会講師の落合恵子さんおすすめの作品。

申し込み方法など詳細は、区報に掲載されますので、ご注目ください。

■パワーポイント基礎講座

4月13日（土） 午前9:00～12:00

参加費1000円（定員10名、先着順）

※文字入力、word初歩ができる方が対象

■母の日「父子キッチンワーク」

5月12日（日） 午前11:00～午後2:30

参加費：500円（1人）

※お父さんとお子さんのお料理が完成するまで、お母さんにはハンドマッサージ＆おしゃべりの場を別室に用意してしています。

2013男女共同参画センター

えーるフェスティバル

6月1日（土）／2日（日）

- ・当センターで活動する団体が日頃の活動成果を発表します。
- ・2日には、信田さよ子さん（下記参照）の講演があります。

ただ今企画進行中！

■女性のための就労支援講座
セミナー＆パソコンスキルアップ講座

■女性のためのマネーライフプラン

すべての講座に保育があります。（無料）



2013男女共同参画センターえーるフェスティバル講演会（6／2）

講師に**信田さよ子**さんをお迎えします

<プロフィール>

臨床心理士。原宿カウンセリングセンター所長。
お茶の水女子大学大学院修士課程修了。
駒木野病院、嗜癪問題臨床研究所付属原宿相談室
を経て1995年に原宿カウンセリングセンターを
開設。各種依存症やドメスティック・バイオレンス、
子どもの虐待などに悩む本人や家族へのカウ
ンセリングを行っています。（1946年、岐阜県
生まれ。）

<著書>

『母が重くてたまらない 墓守娘の嘆き』（春秋社）
、『加害者は変われるか』（ちくま書房）、『愛し
すぎる家族が壊れるとき』（岩波書店）、『タフラブと
いう快刀』（梧桐書院）、『選ばれる男たち』（講談
社）、『虐待という迷信』（春秋社）、『子どもの虐
待防止最前線』（大月書店）など多数。

※上記のほかにも当センター図書・資料室には多数
の蔵書があります。

お知らせ

- ・4月29日（月・祝）夜間のみ休館（害虫駆除のため）
- ・5月19日（日）全日休館（空調設備点検のため）
- ・5月31日午後～6月3日午前 お部屋の貸出しはありません。
（えーるフェスティバル開催のため）

あなたと共に考える男女共同参画基礎講座

女と男のデイリーライフ

1月12日(土)より土曜日3回連続の男女共同参画基礎講座が、東京家政大学人間文化研究所の協力を得て、開催されました。

■第1回

「カルタにトライ＆トライ～楽しく知ろう男女の仲～」

青木幸子先生（東京家政大学教員養成教育推進室長）

戦前から戦後にかけての日本の教育政策、学習指導要領のねらいの変遷や教科書の内容を見ながら、学校教育に潜むジェンダーについて考えました。その後、ジェンダーカルタで男女共同参画社会づくりの課題について学び、参加者一人一人が実際に自分でカルタを作ってみました。

アンケートより：「ゲーム感覚で男女平等について考えることができて良かった。」
「教育が与える影響は非常に大きいと改めて実感しました。」



■第2回

「ケアワークは女性専科？～男性の介護問題に着目して～」

杉浦浩美先生（立教大学社会福祉研究所）

介護者の3人に1人は男性となり、介護は男性の問題となりつつあります。家事・介護スキル不足による生活面での不便、介護離職による経済的困難などの問題に加え、男性・女性、家族はこうあるべき、という社会にある固定的な決めつけや思い込みが、男性介護者に様々な葛藤をもたらし、高齢者虐待などの問題につながっている現状を知りました。これらの問題にどう向き合うべきか、身近な問題だけに考えさせられる講義でした。

アンケートより：「ジェンダーやケアについての考え方を踏まえた上での男性介護の諸問題のお話で、大変刺激的で参考になった。」
「これからは政治家、起業家、仕事仲間を巻き込んで、日本の仕組みを変えていかなければとつくづく思いました。」



■第3回

「民主的な家庭から共同体へ～クセノポーンから青木誠四郎へ～」

関根靖光先生（東京家政大学人間文化研究所所長）

古代ギリシャの著述家クセノポーンの描いた夫婦の民主的な家庭参画モデル論、近代のジョン・ロックの市民政府論、ルソーの社会契約論を経て、教育者また文部官僚として戦後の日本に民主主義教育を導入することに尽力した青木誠四郎の生活信条「愛情・勤勉・聡明」を学びました。本来孤独な人と人、個と個が「愛情」という絆でつながり、互いにいのちを支え合う、という青木の考え方は、現代日本の社会づくりのヒントを示してくれるものでした。

アンケートより：「久しぶりにじっくりと講義を受け、大変有意義な時間を過ごせた。」
「今回学んだことを自分の生活に活かし、周りのひとにも伝えていきたい。」



えーるPick-Up

自分さがしに、会員募集に「イベント・カレンダー」

をご活用ください！



えーるでは、偶数月に「イベントカレンダー」を発行しています。
試してみたい事を探す方も、仲間を募りたい方も、是非ご利用ください！

- ✳️ 見学希望の方は、カレンダーにある見学したい団体のお部屋へ直接お越しください。
- ✳️ 掲載をご希望の方は受付にお問合せください

武蔵村山市
男女共同参画推進員さんら
来館

市職員の方を含む総勢10名の皆さんが、館内視察後、会議室で当センタースタッフと意見交換を行いました。



“えーる”で「学び、集い、進化」しよう！

平成25年度の講座やイベントなどの準備が進んでいます。

●母の日「父子キッチンワーク」
＜5月12日（日）＞

●えーるフォーラム
＜10月～11月＞

●2013男女共同参画
えーるフェスティバル
＜6月1日（土）・2日（日）＞

●女性のためのマナーライフプラン講座
＜平成25度は2回の予定＞

●区民企画講座
＜区民団体が、準備中！＞

詳細は順次、区報やホームページ、チラシ、館内ポスターでお知らせします。

●男女共同参画基礎講座
＜連続講座を企画中＞

●災害と女性
＜10月の予定＞

●女性のための就業支援講座
＜平成25年度は3回の予定＞

●えーるシネサロン（映画上映会）
＜7月の予定＞

●コミュニケーション講座
＜9月～10月＞

●パワーポイント講座
＜4月13日、7月13日、10月12日、1月11日、全回土曜日午前＞

●出前ミニ講座
＜随時＞

えーるPick-Up

利用団体活動発表コーナーを新設！

4月より練馬区立男女共同参画センターえーる 3階のロビーや廊下などに、当センター登録及び利用団体の活動を発表するスペースをご希望に応じて設けます。

★★★利用は2週間以内・無料★★★

＜展示物の例＞ 写真・絵画・折り紙・絵手紙等

（法令に違反する恐れのあるもの、営利を目的としたもの・その他管理運営上支障をきたすと認められるものは展示できません。）

＜貸出し備品＞ 展示パネル・長机・椅子等、展示する際に使う備品等も無料で貸出します。

（但し、備品の種類・数には限りがあります。）

＜展示物等の管理について＞ 申込み団体の責任において展示期間中のすべての管理をお願いします。（当センターでは盗難・破損等一切責任は負いかねますのでご了承ください。）

※申し込み方法などの詳細は事業担当までお問合せください。

パネル展示『更年期障害は大人の“思愁期”』

更年期障害という女性の病気というイメージがありますが、男性にも更年期障害はあります。「ワカッテほしい！女の更年期障害」、「男もツライよ！更年期障害」のパネルには女性と男性それぞれの特徴的症状がかわいいイラストで表現されています。そして、互いに理解し合うことで、この山を乗り越えましようと呼びかけています。是非ご覧ください！



＊“えーるメイト”有志が制作しました。

当センターでは就労支援講座フォローアップ事業として、働きたい女性の個性と能力発見のお手伝いをしています。そのひとつが就労支援講座受講生からなるネットワークグループ“えーるメイト”を支援することです。

センターからの呼びかけにイラストがお得意の方がパネル制作にチャレンジ。「ヤッター！この創作活動後の達成感は久しぶり！次は何をしようかな？」と意欲満々です。

つ・ぶ・や・き

『母ならばこの辛さをわかってくれるはず、味方になってくれるはず、いつでも帰ってきなさいと言ってくれるはずと思って、夫の暴力や暴言を打ち明けたら、“男ってそんなものよ。それぐらい我慢しなさい。” だなんて…』



「一度嫁いだら何があっても妻としての役割をまっとうし、添い遂げるのが女の幸せ」「女性の我慢は美德のうち」という価値観の方もいます。母と娘、それぞれがそれぞれの幸せの形を見つけ、互いの生き方を尊重して生きていきたいものです。
自分自身が安心できる暮らしを手に入れるために、親以外にも相談できる場所があることも忘れないでください。

図書・資料室より

「すてっぷ」をご覧になったことはありますか。
図書・資料室では年6回（偶数月）「すてっぷ」を発行しています。男女共同参画に関することをはじめ女性を取り巻く現状や問題点を提起しています。
また、図書の紹介や「時代を拓いた女たち」としてこれまで活躍してきた女性たちを紹介したり、様々な旬のニュースも掲載しています。是非一度ご覧ください。

相談室より

一人で悩まずに、まずはご相談ください。
☎3996-9050

✳女性の何でも相談
毎日・9時～19時（祝・休日は17時まで）

✳心の相談【要予約】
毎日・10時～19時（祝・休日は17時まで）

✳女性／母子への暴力専門相談【要予約】
毎週月曜日 9時～17時
毎週金曜日 10時～19時
※第1金曜日のみ練馬区区民相談所で実施
（時間9時～17時）

✳法律相談【要予約】
祝休日を除く毎週土曜日 13時～16時
（1組30分）
※法律相談の予約は、相談日の1週間前の午前9時から電話にて受け付けします。

練馬区立男女共同参画センターえーる の ご 案 内

■開館時間

午前9時～午後9時30分

■通年開館です

（12/29～1/3を除く）

■お部屋の利用申し込みは

練馬区公共施設予約システムから
<http://www.yoyaku-nerima.jp/>

〒177-0041

東京都練馬区石神井町8丁目1番10号

Tel 03-3996-9005

Fax 03-3996-9010

e-mail yell@nssk.net

<http://www.nssk.net/yell>



西武池袋線「石神井公園駅」南口下車
徒歩7分
※お車での来所はご遠慮ください。
（お体の不自由な方はご相談ください。）